

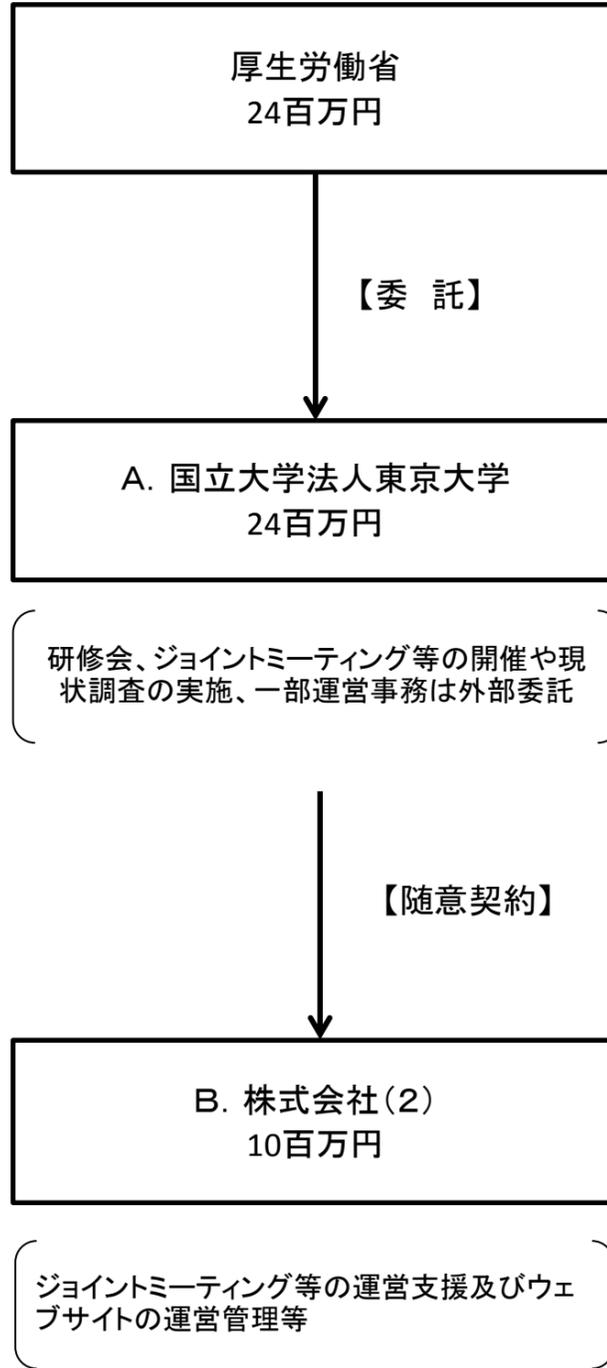
平成25年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	医療安全支援センター総合支援事業		担当部局庁	医政局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成13年度～		担当課室	総務課 医療安全推進室		室長:大坪寛子	
会計区分	一般会計		政策・施策名	I-3-2 医療安全確保対策の推進を図ること			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	厚生労働省発医政0329第17号「平成23年度医療安全支援センター総合支援事業委託費の交付について」			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	地域において、患者やその家族の苦情に対応し、または、相談に応ずるため、都道府県等に設置されている医療安全支援センターでの相談業務を行う相談員の資質の向上を図る。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	(1)医療安全支援センター相談員等に対する基礎研修及び専門的研修の実施 (2)医療安全支援センター協議会を開催し、相談員の情報交換 (3)教訓的事例に関する情報を収集し各医療安全支援センターや医療機関等へ情報提供 (4)全国の医療安全支援センターの運営状況調査						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		当初予算	29	24	24	23	23
		補正予算					
		繰越し等					
	計	29	24	24	23	23	
	執行額	29	24	24			
執行率(%)	100.0%	100.0%	100.0%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	医療安全支援センター相談員等に対する研修の開催	成果実績	回	初任者研修4回 実践研修2回 JM2回、PT1回	初任者研修4回 実践研修2回 JM2回	初任者研修4回 実践研修2回 JM1,BU研修1回	-
		達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	医療安全支援センター相談員等に対する研修の参加者	活動実績 (当初見込み)	人	682	605 (-)	636 (-)	- (-)
		算出根拠	24,180千円÷636人				
単位当たりコスト	38,019(円/人)						
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	衛生関係指導者養成等委託費	23	23	-			
	計	23	23				

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国 必 費 投 入 の	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	相談員の養成研修を行い、その資質向上を図ることは、広く国民のニーズがある。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	各都道府県に設置されているセンターの相談員の資質向上のための研修等を一定の基準で行うため、国で実施する必要がある。		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○	相談員の資質の向上は、医療における国民の様々な疑問に適切に対応するために必要であり、その優先度は高い。		
事 業 の 効 率 性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		-	-		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-	-		
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○	単位当たりコストは前年度比で削減されており、その水準は妥当である。		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		○	団体における最低限の経費のみが計上されており、中間段階での支出は合理的なものである。		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	事業目的に照らして真に必要なものに限定されている。		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-	-		
事 業 の 有 効 性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-	-		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		-	-		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○	研修終了者は研修内容を本人のみでなく所属のセンターにフィードバックすることで、全体の相談対応能力が向上する。		
重 複 排 除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 (役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-	-		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
	-	-	-			
点 検 結 果	国民からの医療に関する様々な相談に対処する相談員の資質の向上のための研修を実施することで、人材育成を図る事業であり、国民の医療に対する不安の払拭に資するものである。予算の縮減を行いながらも効率的な運営を実現している。					
	外部有識者の所見					
点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現 状 通 り	医療安全支援センター総合支援事業については、地域において、患者やその家族の苦情に対応し、または、相談に応ずるための事業であり、本事業の必要性や執行の観点からの評価も概ね妥当であることから、引き続き効率的な執行に努めるべき。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現 状 通 り	-					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	116	平成23年	0096	平成24年	073

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



資金の流れ
(資金の受け取
り先が何を行っ
ているかについ
て補足する)
(単位: 百万
円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 においてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.国立大学法人東京大学			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
委託費	ジョイントミーティング・研修会の等の運営支援、ウェブサイトの運営管理等	10			
賃金	事務担当、研修補助等	10			
旅費	ジョイントミーティング、研修の講師旅費等	1			
諸謝金	ジョイントミーティング、研修の講師謝金等	1			
その他	印刷製本費、借料及び損料等	2			
計		24	計		0
B.東京海上日動メディカルサービス(株)			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	ジョイントミーティング支援業務、ウェブサイト運営管理業務	6			
計		6	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	国立大学法人東京大学	事業概要に同じ	24		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東京海上日動メディカルサービス(株)	JMの運営支援業務、WEBサイトの運営管理業務	6	随意契約	
2	(株)ケイ・コンベンション	研修会の運営支援業務、報告書作成	4	随意契約	
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					